

AGENDA

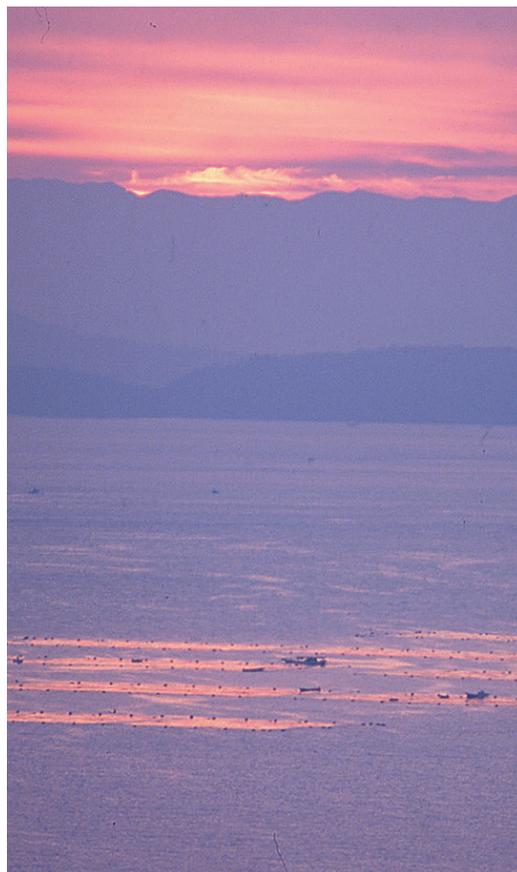
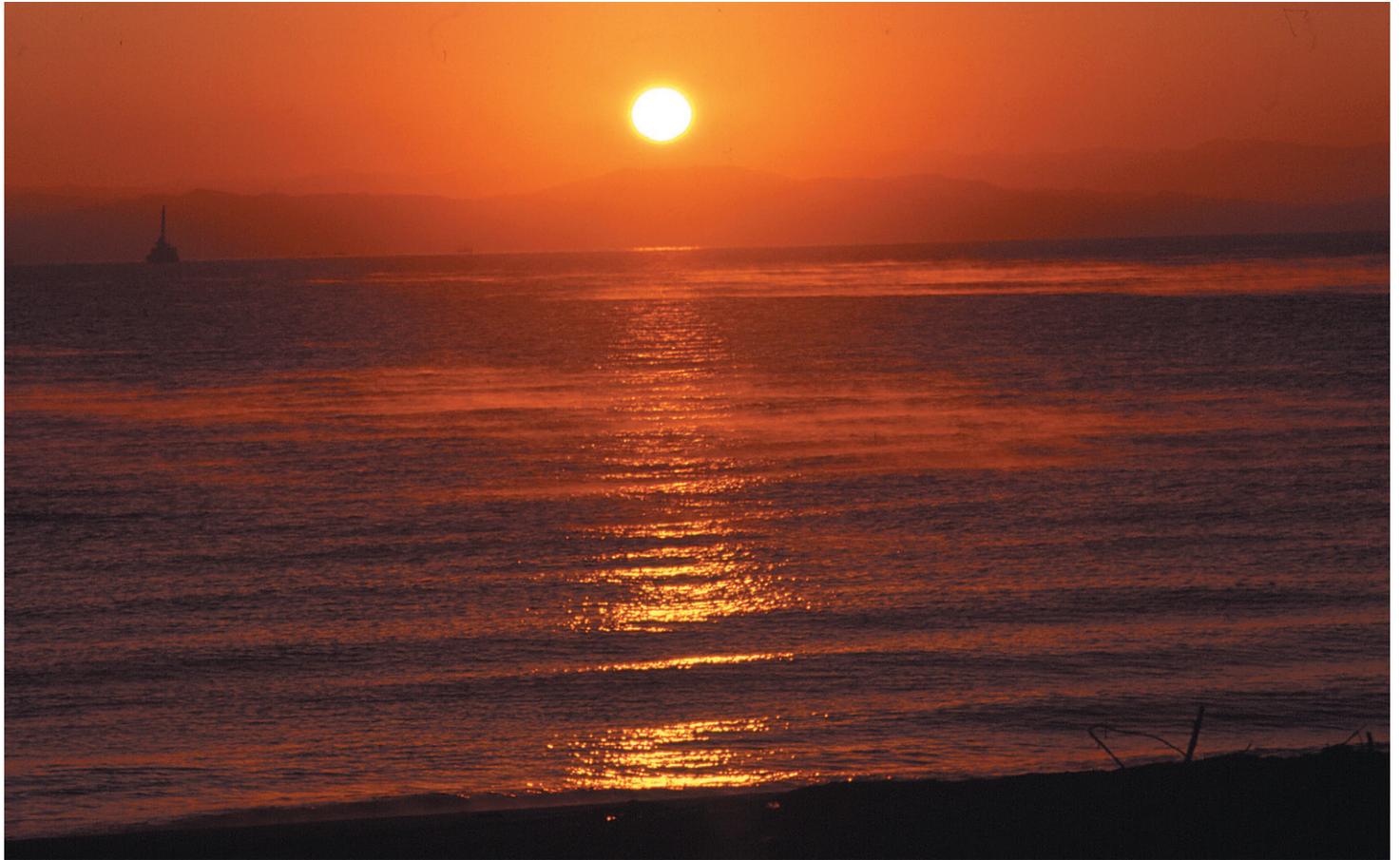
淡路夢舞台国際会議場ニュースレター

2005

新年号

VOL.19

平成17年1月発行
兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
兵庫県津名郡東浦町夢舞台1番地
電話 (0799) 74-1020
FAX (0799) 74-1021
<http://www.yumebutai.org>
info@yumebutai.org



**阪神・淡路大震災
10周年記念事業
「北の零年」
記念シンポジウム
が開催されました。**

ほのぼのと
明石の浦の朝霧に
島がくれ行く
舟としぞ思ふ
(古今和歌集)

写真上 — 紀淡海峡の日の出

写真下左 — 漁港の夜明け

下右 — 朝焼けの洲本沖

新年のご挨拶

「美しい島の中の会議場」から新年のお慶びを申し上げます。

2000年3月の淡路花博と同時に開業して以来まもなく5周年を迎えますが、全国から世界から多くのお客様をお迎えできましたことは、職員一同の喜びであります。

山の緑と海の青が見事に調和した「夢の舞台」に近づきつつあります。都市型の国際会議場とは一線を画した質の高い中規模の会議場を目指す私たちの気持ちは実現に向かっていきます。

5年間で2000件近い会議を経験させていただきましました。会議を誘致する職員、会議を支援するコンファレンスコーディネーターも経験を積み、どのような会議でもご満足いただけるサービスを提供できるまで成長しています。

隣接する「ウェスティンホテル淡路」もコンファレンスホテルとして、またリゾートホテルとして最高級の評価をいただいています。今後ともお客様にご満足いただける会議場であるために、職員一同懸命の努力をいたしています。

新年に当たり皆様のご健勝と一層のご愛顧をお願い申し上げます。

兵庫県立淡路夢舞台国際会議場
館長

國松孝次



開催に寄せて

赤ちゃんの幸せのための 第3回アメリカ・中国・日本 3カ国国際学術会議2005

4-5 Feb. 2005



国際育児幸せ財団
理事長

葛西健蔵

21世紀は赤ちゃんの幸せ、人間の幸せのための世紀です。当財団は2000年、人間の幸せの原点である「あたたかい心」を育てるため、胎児、乳幼児期を基本にして青少年に至る一貫した育児・教育環境を国際的に推進し「赤ちゃん幸せ・人間幸せ学」を創設することを目的に設立致しました。

2003年1月、第1回アメリカ・中国・日本3カ国国際学術会議を開催し、各国の産科、小児科、脳科学、育児工学や青少年問題の専門家が討議した結果、「21世紀、純愛による人間の幸せへの道を求めて」と題する宣言文を採択しました。

第3回を迎える今回は、イーサン・ドグラマチ国際小児科学会名誉会長はじめ各国の権威ある専門家の先生方に子どもの心と体に関する問題を討議して頂き、「子どもを祈り あたたかい心を育む運動」を世界的に展開することを内外に宣言致します。

大震災から10年。被災地・淡路から世界平和のメッセージを発信する次第です。



第2回 アメリカ・中国・日本3カ国国際学術会議

日本機械学会・振動談話会 300回記念国際大会開催に寄せて 300th Memorial Colloquium of Vibration

12-13 Mar. 2005



振動談話会 会長
(関西大学工学部)

岩壺卓三

第300回振動談話会が2005年3月12、13日に開催されます。この会の歴史は古く、第1回振動談話会は1948年9月18日に(株)川崎車輛で開催され、それ以来年6回のペースで開催され現在に至っています。発起人は元京都大学教授榎木義一先生、国井修二郎先生および車輛メーカーの方々です。当時の車輛の振動は大きく、そのためか速度も余り出ませんでした。この研究会を媒体として当時の国鉄、近鉄、阪神、阪急および東海道新幹線の車輛の振動研究の成果がこの会で報告され技術の交流がなされました。そういう意味でこの会が現在のように振動の少ない車輛を開発するために寄与ができたのではないかと思います。その後、振動の研究は時代の流れと共に車輛から重工長大、軽薄短小、メカトロニクスへと変遷し、この会の発表テーマもそれに応じて変遷していますので、この会はその時代の動きを見つけてきた代々と言えると思います。また記念会も第100回は川重健康保健会館、第150回、第200回は近鉄の賢島保養所、第250回は神戸製鋼所まなびや有馬で開催されましたが、今回の第300回振動談話会記念会は最新の設備をそろえた創造性豊かな淡路夢舞台国際会議場で開催できることになり、新しい成果が得られるものと期待すると共に大変嬉しく思っています。

開催を終えて

Kobe International School of Planetary Sciences 2004

12-19 Sep. 2004

標題の惑星科学国際学校が、2004年9月12日から19日にかけて、淡路島夢舞台国際会議場で開かれました。これは2003年度に採択された文部科学省の21世紀COEプログラム「惑星系の起源と進化」(神戸大学・大学院自然科学研究科・地球惑星システム科学専攻)の教育関連事業として本年度から始まったものです。

大学院生・若手研究者の研鑽と交流の場となる「学校」には、海外の9か国・22名を含む、75名が参加し、内外の著名な講師陣の12の講義を受講しました。

今年度のテーマは、「Diversity of Planets」(惑星の多様性)で、惑星探査が進んでいる火星を中心に、表面地形・大気・気象・惑星間磁場や太陽風との相互作用等について、物理基礎過程の解説から最新の観測事実の紹介まで、密度の濃い英語の講義が五日間に渡って行われました。

(講義内容はhttp://www.kobe-u.ac.jp/21COEPS/SCHOOL/2004/2004_ischool.htmlで公開されています)

「学校」では、講義だけでなく、食事や宿泊を共にして、個人的な繋がりの中で獲得するものが重要です。夢舞台では、スタッフの方達の協力によって、参加者一同充実した時を過ごす事ができました。参加したすべての人達から感謝の言葉が寄せられています。第二回目の「学校」も同じく夢舞台を会場として、2005年7月11日から17日にかけて、「Origin of Planetary Systems」のタイトルで行われます。夢舞台のスタッフの方達には、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



神戸大学・大学院
自然科学研究科教授
向井正



33rd. Symposium on Electromagnetic Theory 第33回電磁界理論シンポジウム

28-30 Sep. 2004



大阪府立大学大学院
工学研究科助教

下代雅啓

平成16年9月28日(火)から30日(木)の3日間、第33回電磁界理論シンポジウムを淡路夢舞台国際会議場にて開催しました。この会議は、電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員会、電気学会電磁界理論技術委員会、ヨーロッパ電波連合(小委員会B)の共催によって毎年日本国内で開催され、広く電磁気現象一般について議論する場を提供してきました。全国各地の景勝地や保養地の宿泊施設を利用して、百人前後の参加者が缶詰状態で時間を気にすることもなく、ときには名湯を満喫しながらその時々ホットな話題をとことん議論する。これが電磁界理論シンポジウムの伝統的なスタイルであります。中国、韓国、インドネシア、その他近隣諸国からの若手研究者の参加もあり、日本の若手研究者との交流が図られています。また、若い人たちがその道の権威といわれる大先生と膝突き合わせて遠慮なく議論できるのもこの会議の伝統のひとつです。

今回は、将来のより広い国際化を睨みながら会場そのものも国際会議に相応しい施設にしたいということで準備を進め、コンファレンス会場と宿泊施設の下見調査を行なった結果、淡路夢舞台国際会議場での開催に至った次第です。特別講演2件を含めて全体で71件の研究発表があり、いずれも活発な議論が展開されました。特別講演では、「航海用レーダに対する橋梁の偽像減少対

策について」と「地震に伴う電磁気現象」という演題で、関連技術や研究の最前線が紹介されました。参加者全員が淡路海峡大橋か鳴門海峡大橋の何れかの巨大橋梁を利用しての参加であったことや、東海沖地震、南海・東南海地震への関心が高まっているなかで指摘された電磁気現象による地震予知の可能性に対して、会場の其処彼処に示された興味と期待の大きさが強く印象に残っています。

台風の接近で開催期間中天候が思わしくなく、会議場周辺の散策、対岸や淡路島の景色を堪能しきれなかったのは心残りではありますが、今回、電磁界理論シンポジウムを淡路夢舞台国際会議場で開催して所期の目的は達成できたという気がします。



阪神・淡路大震災 10周年記念事業



「北の零年」 記念シンポジウム



「北の零年」記念シンポジウムが、平成16年12月10日(金)淡路夢舞台国際会議場メインホールで開催されました。パネリストに女優の吉永小百合さん、建築家・安藤忠雄さん、井戸敏三知事、東映(株)岡田裕介社長を迎え、映画「北の零年」と震災復興10年を記念して「すべての夢は零から始まる。」をテーマに行なわれました。吉永小百合さんは、『生きている限り夢見る力がある限りきつと何か私たちが助けてくれる。』と、映画の台詞を披露し「震災から復興してこられた皆さんも同じ気持ちだったのでは…。』と、参加者に気遣いをかせてくださいました。



1月～6月開催予定の主な会議一覧

会議名	主なお問い合わせ先	電話番号
1月 阪神・淡路大震災10周年地震工学シンポジウム 第4回DM・Educator勉強会 ～夢舞台meeting～ 防災世界子ども会議2005プロジェクト「復興への思いが世界を包む」 International Workshop on Super-RENS, Plasmons and Surface Recording Science & Technology (ISPS2005) 障害者の防災・避難訓練支援及び自閉症シンポジウム 原子力リスクコミュニケーション研究会	京都大学大学院工学研究科 大阪糖尿病協会顧問医会 JEARN防災世界子ども会議2005実行委員会 独立行政法人産業技術総合研究所 近接場光応用工学研究センター 社団法人 日本自閉症協会 京都大学大学院エネルギー科学研究科	
2月 第3回マイクロ化学プラント国際ワークショップ 赤ちゃんの幸せのための第3回アメリカ・中国・日本3カ国国際学術会議2005 第2回伴一孝ドリーム講座 in 淡路 兵庫県・神戸市合同施設長会議	京都大学大学院工学研究科 アップリカ育児研究会 TOSS淡路キツツキ 社会福祉法人 白鷺園母子生活支援施設 大阪大学社会経済研究所 大阪産業科学研究所	
行動経済学研究会 特定領域研究「情報洪水時代におけるアクティブマイニングの実現」公開シンポジウム 第69回人工知能学会知識ベースシステム研究会	鳥根大学医学部医学科医療情報学講座	
3月 日本ユネスコ国内委員会シンポジウム 日本機械学会・振動談話会300回記念国際大会 ナノ物質デザイン合成・計測の最前線「新しい研究ネットワークによる電子相関系の研究-物理学と化学の融合を目指して-」国際会議	大阪大学生物工学国際交流センター 日本機械学会 分子科学研究所	
International Symposium on Management Engineering 防災世界子ども会議2005 in ひょうご	早稲田大学大学院情報生産システム研究科 JEARN防災世界子ども会議2005実行委員会	
4月 幹細胞シンポジウム The 4th AWAJI CONFERENCE	大阪大学医学系研究科 大阪大学大学院工学研究科	
5月 ISIR & JSAIR 2005	大阪大学大学院医学系研究科医用制御工学画像応用治療分野 株式会社トーホー	
株式会社トーホー上級管理者研修会 The 4th International Conference on Silicon Epitaxy and Heterostructures 環境電磁工学研究会ジョイントシンポジウム	九州大学大学院システム情報研究科 科学電子デバイス工学部門 環境電磁工学研究会	
6月 近畿・東海ブロック会議 近畿母子生活支援施設研究大会 日本学術振興会マイクロビームアナリシス141部会 CEAセミナー Monitoring the AIDS Pandemic	財団法人 日本不動産研究所 社会福祉法人 白鷺園母子生活支援施設 大阪電気通信大学工学研究科 日本カイロプラクティック協同組合連合会 慶應義塾大学医療保健学	



第14回 国際ミーティング・エキスポに出展



淡路夢舞台国際会議場は、12月7～8日の2日間、東京国際フォーラムで開催された「第14回国際ミーティング・エキスポ(IME2004)」に出展参加しました。

IME2004は日本で唯一のコンベンション関係の展示会・トレードショーで「今、IMEによってコンベンションが変わる!!」～変化と感動をあなたに～をキャッチフレーズに63団体・企業が出展、約2,000名もの来場者があり、夢舞台ブースにも大勢の方々にお立ち寄りいただき、豊かな自然環境と充実した施設、その中でのリゾート&コンファレンスを大いにアピールしました。

世界から、日本から、快適アクセス

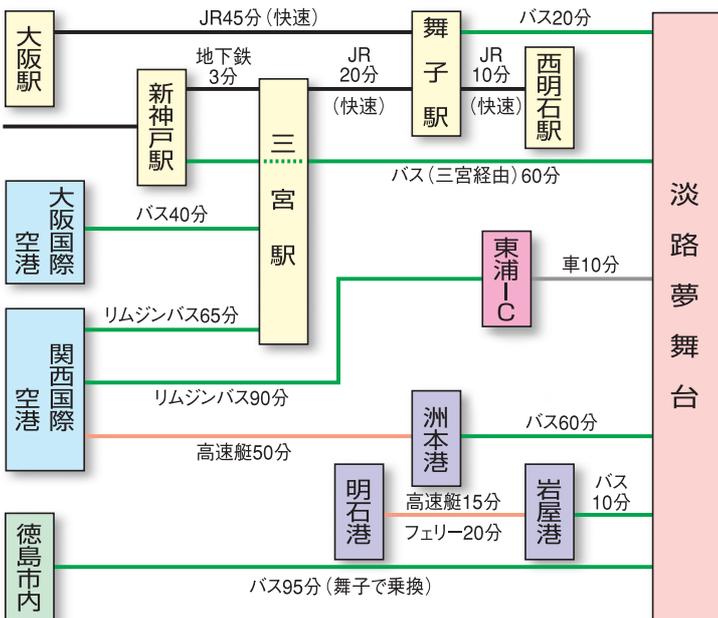
明石海峡大橋を經由し、車で大阪から60分、神戸から30分(淡路I.C.、東浦I.C.から車で5分)

交通アクセス



公共交通機関

▶ 運賃、時刻表等、詳細はHPをご覧ください。
<http://www.yumebutai.org>



NEW
夜行バスが
ご利用いただけ
ます。

東京と徳島を結ぶ高速夜行バスが4月より東浦ICにも停車、ご利用いただけるようになりました。詳しくは下記ホームページをご参照ください。
<http://homepage1.nifty.com/tokushima/tokubus2.htm>

ご利用料金(税込)

会議室名称	面積 (㎡)	利用料金(円)			
		9時~12時	13時~17時	9時~17時	
メインホール	580	90,000	120,000	209,000	
イベントホール	481	75,000	100,000	174,000	
アンフィシアター	275	45,000	60,000	105,000	
レセプション ホール	A	127	22,000	30,000	51,000
	B	258	44,000	58,000	101,000
会議室	311	179	15,000	20,000	35,000
	301	173	15,000	20,000	35,000
	405	91	8,000	11,000	18,000
茶室	A	90	18,000	24,000	42,000
	B	10	3,000	3,000	5,000
合計(全館利用)			407,000	539,000	927,000

※他に会議室・討議室・控室等18室を4,000円(9-17時)からご用意しております。

ご利用にお得な制度

▶ (財)兵庫県国際交流協会の国際会議開催助成金

●以下の要件を満たす国際会議に、500万円を限度として開催総経費の10%以内を助成します。

- ①開催日程3日以上
- ②参加国は日本を含め5カ国以上
- ③国外参加者の比率が20%以上

●その他の国際会議には、200万円を限度に開催総経費の5%以内を助成します。

※助成金には年度枠がありますので、枠を超えると交付できない場合もあります。

※その他、一定の条件を満たした会議等について、無利息の貸付金制度もあります。

▶ (財)中内カコンベンション振興財団の助成金

兵庫県内で開催される国際・国内会議や、それに付随する展示会・見本市への助成金の交付と開催準備金の貸付を行っています。上記、助成金・貸付金制度との併用も可。

詳細は同財団へ。TEL 078-303-8111

▶ 「ウェスティンホテル淡路」ご利用時のコンファレンスレートについて

国際会議場での会議を伴う宿泊(15名様以上)にご利用いただける同レートにより、「ウェスティンホテル淡路」の宿泊料が最大で通常の50%を超える割引となります。

(祝祭日、特定日を除く日曜日から金曜日に適用)

New Face



コンファレンス・コーディネーター
岩崎直美

10月に入社いたしました支援課の岩崎です。

数年日本を離れ海外で仕事をしていましたが、昨年淡路島の対岸の舞子に帰って参りました。明石海峡からの素晴らしい眺め、そして四季の移ろいが楽しめる淡路の豊かな自然。そういった快適な環境で皆様有意義な時間をお過ごし頂けるよう、お手伝いできたらと願っています。ぜひ淡路夢舞台国際会議場に一度お運びください。お待ちしております。